

インマヌエル中目黒キリスト教会

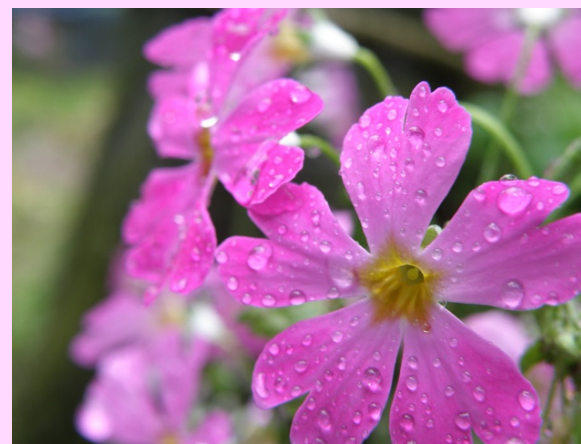
2013年4月14日聖日礼拝

復活節を超えて

「正直な疑問屋」

ヨハネの福音書20章24－31節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

新約聖書

ヨハネの福音書20章24－31節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp205~/ 第三版の聖書はp224~

24 十二弟子のひとりで、デドモと呼ばれる

トマスは、イエスが来られたときに、彼らと
いっしょにいなかった。

25 それで、ほかの弟子たちが彼に

「私たちは主を見た」と言った。しかし、
トマスは彼らに「私は、その手に釘の跡を見、
私の指を釘のところに差し入れ、また私の手
をそのわきに差し入れてみなければ、決して
信じません」と言った。

- 26 八日後に、弟子たちはまた室内におり、トマスも彼らといっしょにいた。戸が閉じられていたが、イエスが来て、彼らの中に立って「平安があなたがたにあるように」と言われた。
- 27 それからトマスに言われた。「あなたの指をここに付けて、わたしの手を見なさい。手を伸ばして、わたしのわきに差し入れなさい。信じない者にならないで、信じる者になりなさい。」
- 28 トマスは答えてイエスに言った。「私の主。私の神。」

- 29 イエスは彼に言われた。「あなたはわたしを見たから信じたのですか。見ずに信じる者は幸いです。」
- 30 この書には書かれていないが、まだほかの多くのしるしをも、イエスは弟子たちの前で行われた。
- 31 しかし、これらのことが書かれたのは、イエスが神の子キリストであることを、あなたがたが信じるため、また、あなたがたが信じて、イエスの御名によっていのちを得るためである。

説教

復活節を超えて

「正直な疑問屋」

ヨハネの福音書20章24－31節

竿代 照夫 牧師



主テキスト

「あなたはわたしを見たから信じたの
ですか。見ずに信じる者は幸いです。」

(ヨハネ 20 : 29)

1. トマスは真実な弟子だった

- 名前の意味は「双子」
- 主に傾倒していた（ヨハネ 11 : 16） :
イエスと共に「死ぬ覚悟」
- 主の話の真剣な聞き手（ヨハネ 14 : 5） :
イエスが道である意味を問う

2. 疑いの霧の中に

- 不在のトマス：「復活」のニュースと疑問との狭間
- 疑いの霧の中に：「決して信じない」と過激発言
- 信じられない悲しさ：悩みの中の一週間

3. サプライズの主

- ・ 自分の疑い・悩みを知っておられた！
- ・ 大きな懐の主：「あなたの指をここに
つけ・・・」
- ・ 最高の信仰告白：「私の主、私の神！」
- ・ トマスのその後：インドへの宣教師に

終わりに

- ・ 正直に疑問を投げつけよう
- ・ 頷いたら信仰のステップを踏み出そう